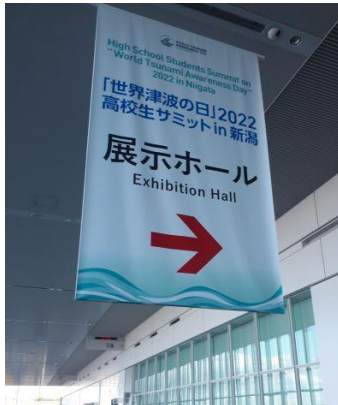


## 「世界津波の日高校生サミット」報告③～サミット1日目～

文責 中村(美)

新潟県「世界津波の日高校生サミット」が10月18日に開幕し、本校の2年生3名が参加しました。初日の様子をお知らせします。



会場は朱鷺メッセです。大きなホールを6か所に区切って、「防災」をテーマに分科会を行います。ここでの公用語は英語。海外からリモート参加の高校生も交えて、まずは自己紹介をします。



ついに分科会が始まりました。各校5分間のプレゼンテーションの後に質疑応答を経て、防災や復興に向けたアクションプランを考えていきます。



本校では事前調査として作成した災害クイズの結果から、災害への意識向上に向けたアクションプランを発表しました。練習の甲斐あり、質疑応答まで落ち着いたプレゼンでした。

サミット宣言文を作るための代表者を各分科会から2名ずつ選出します。Fグループでは、厚木高校の生徒が代表に決定しました。



約 300 名の会場参加者とリモートの皆さんでパシャリ！



午後の分科会では、各校の発表を元に F グループとしての結論を出すべく、「防災」「復興」の議論を深めていきます。

夕方の一大イベントは、昨日までのスタディツアー報告。厚木高校の 3 名は、「フォッサマグナコース」52 名を代表して大会場で発表をすることになっています。役割分担し、2 日間を振り返りながら昨夜遅くまで英語で原稿を書きました。



厚高職員室もオンライン配信でわくわくしながら見守る中、ついに 3 班がコールされます。



汗でスマートフォンが指紋認証されず、昨夜書き上げた英語原稿のファイルが開けないというハプニングに見舞われながらも、立派にやりきりました！原稿がなくなっても大丈夫。伝えたいことがしっかり頭に入っていましたね。会場から大きな拍手をもらっていました。



緊張がとけてからゆっくり食べた美味しい夕ご飯。



本日の最後は交流会です。ダンスや伝統芸能を堪能し、仲間とお喋りを楽しみました。



明日は最終日。記念植樹や除幕式にも本校の生徒が代表参加する予定です。速報をお楽しみに！